

年 組 名前:

女性対象にバイク教室

南部で民間クラブ 運転慣れる機会に



バイクを安全に運転するコツなどを学んだ教室

|| 南部町内船

モータースポーツの一種であるシムカーナの競技仲間らでつくる民間クラブ「TOKOTONくらぶ」（静岡県、宝積美代子代表）は、南部町内船の南部自動車教習所で、女性ライダーを対象にしたバイクの安全運転教室を開いている。同クラブ山梨支部の原田敦子支部長は「気軽に練習してもらい、公道で走る際の苦手意識を克服してもらいたい」と話している。

〈齋藤君美〉

クラブは、同町と静岡県でライダーの技術向上や親睦を図ろうと、講習会や教室を開催。南部自動車教習所では2020年4月から春と秋の年2回、教室を開いている。同町在住の原田支部長によると、同町を通る国道52号はライダーに人気だが、「乗り降りや走行時にふらつくなど女性ライダーが運転に手こずっていると感じていた」。女性ライダーが練習して運転に慣れる機会をつくりたいと考え、教習所に協力を依頼。参加者を女性に限定した教室が実現したという。

25年11月の教室には女性ライダー約10人が参加。二輪車安全運転指導員の資格を持つ宝積代表らクラブ会員が、グリップの握り方や目線、運転フォームなどと安全に運転するコツを指導した。走行する様子を撮影した動画で走り方を振り返ったり、コース内でUターンの練習をしたりしていた。

次回は今春に開催する予定。原田支部長は「免許取得後は特に運転のフォローがなく、公道で自由に練習する場もないのが現状。県内の女性が安全に走れるよう、苦手なことをとことん練習してほしい」と話している。

教室の問い合わせは同クラブホームページ（<https://www4.hp-ez.com/hp/reishu>）を受け付ける。

(2026年2月5日付 山梨日日新聞 14面)

問1 民間のクラブが、女性を対象にしたバイクの教室を始めた理由を教えてください。

.....

問2 民間クラブの会員は受講者に対し、どのようなことを指導しましたか。

.....

問3 4月から、自転車運転の違反の取り締まりが厳しくなります。どのような運転が違反になりますか。

.....